

白老町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

まちの将来像(理念)：2020年「民族共生の象徴となる空間(象徴空間)」開設を契機とし、「人口減少問題の克服(出生数の確保、人口の社会増)」と「地域力の向上(多文化の共生、雇用の確保、子育て環境の向上等)」を達成し、

「みんなの心つながる、活力あふれる共生のまち(ウレシパ・モシリ) しらおい」の実現を目指します。

※ウレシパ・モシリ：万物が互いに育ち、育てあう世界→共生のまち

人口ビジョン

中長期展望(2060年を目標)

人口減少問題の克服

- ◆2040年目標：人口14,000人
- ◆2060年目標：人口11,000人

■社人研(国立社会保障・人口問題研究所)推計(2060年:6,509人)から3,500人の増、2015年の6割を維持

【目標達成に向けて】

- 多面的な移住定住策の推進による、転出抑制・転入促進
- しらおいで育った若者を呼び戻し、しらおいに魅力を感じる外部の若者を積極的に取り込む
- 特色ある産業・地域資源を活用した雇用の場の創出
- 出生率向上・安定を目指す
- 2010年:1.27(実績値)
- 2015年:1.30 2020年:1.40
- 2030年:1.60 2040年:1.80
- 2060年:2.10(いずれも目標値)

全ての世代が、安心して住むことの出来るまちの実現

- 安心して結婚・出産・子育てをすることが出来るまちづくり
- 子ども(まちの宝)や弱者を見守り育むことが出来る「地域の輪」づくり
- 地域の若者(エネルギーの源)やシルバー世代(知恵と経験の塊)が、意欲的に元気で活き活きと過ごせる環境づくり

総合戦略(平成27年度～31年度の5カ年)

まちの将来像(理念)

まちの将来像達成に向けた【5本の柱】と基本目標

重要業績評価指標(KPI)

KPI達成に向けた主な取組

みんなの心つながる、活力あふれる共生のまち(ウレシパ・モシリ) しらおい

【柱1】
象徴空間を中心とした多文化共生のふるさとづくり

- ◆象徴空間の整備に伴う新規雇用者数 120人
- ◆象徴空間の整備に伴う移住定住者数 240人

【柱2】
観光による地域づくり・交流促進と移住定住の推進

- ◆就業者数(卸小売・飲食・宿泊業) 1,734人 → 2,000人
- ◆人口の社会増減数 ±0人
- ◆移住定住者数 200人※象徴空間整備による関係者を除く

【柱3】
特色ある産業・地域資源を活用したしごとづくり

- ◆就業率 41.58% → +3ポイント
- ◆就業者数(卸小売・飲食・宿泊業) 1,734人 → 2,000人

【柱4】
結婚・出産・子育てが誇れる地域づくり

- ◆出生数 100人/年
- ◆合計特殊出生率 1.27→1.40

【柱5】
絆が育む豊かな暮らしづくり

- ◆平均寿命の向上
男性：77.6歳、女性：85.4歳
→男性・女性とも+0.5歳以上
- ◆1人あたりの医療費(国民健康保険における療養諸費)の抑制・削減
425千円→上昇率0%

- ◆アイヌ文化の知財化件数 3件
- ◆グローバルな人材が育成されていると思う町民の割合 70%
- ◆観光入込客数 179万人→300万人
- ◆外国人来訪者数 6.9万人→20万人
- ◆おもてなしガイド人数 30人

- ◆観光入込客数 179万人→300万人
- ◆外国人来訪者数 6.9万人→20万人
- ◆教育旅行者数 5.1万人→20万人
- ◆移住世帯数 100世帯
※象徴空間整備による関係者を除く
- ◆空き店舗の活用件数 10件

- ◆新規起業件数 10件
- ◆ふるさと納税額 32,212千円→100,000千円
- ◆若者及びUIターン者による起業件数 5件

- ◆年間結婚数 60件→70件
- ◆産後サポートヘルパー利用件数 9件→2倍以上
- ◆ファミリーサポートセンター利用登録者数 330人→400人
- ◆地域子育て支援事業の延べ利用人数 9,515人/年→12,000人/年

- ◆犯罪件数 91件→80件
- ◆地域見守りネットワーク見守り対応件数 74人→2倍以上
- ◆地域公共交通の利用者数 30,725人→33,300人
- ◆地区コミュニティ計画達成率 100%

- 重点PJ①：白老版DMOによる多文化共生のまちづくりプロジェクト
- ◆創業支援
 - ◆販売・誘客拡大
 - ◆理解・普及の促進
 - ◆人材育成システム構築

- 重点PJ②：観光誘客・交流による白老定住促進プロジェクト
- ◆世界中に発信する観光地づくり
 - ◆観光誘客の推進
 - ◆広域連携の推進
 - ◆移住定住の促進
 - ◆雇用の拡大

- 重点PJ③：しらおい「オンリーワン産業力強化」プロジェクト
- ◆食材王国しらおいブランド強化
 - ◆新産業の創出
 - ◆雇用の拡充・雇用環境の整備
 - ◆産業基盤・経営基盤の強化

- 重点PJ④：「子育てタウンしらおい」推進プロジェクト
- ◆母子保健サポート体制の強化
 - ◆地域子育て力の強化・就労支援
 - ◆家庭における子育て支援の充実
 - ◆特色ある教育活動の充実

- 重点PJ⑤：町民が主役「協働×支え愛(あい)=住みよいまちしらおい」推進プロジェクト
- ◆安心・安全のまちづくり
 - ◆生活支援の充実
 - ◆主体的で横断的な地域づくり推進
 - ◆地域の絆づくりの向上
 - ◆公共施設等ストックマネジメント強化